



2019年7月1日

障がいのある方向けスマートフォンアプリ「ミライロID」

障がい者手帳の代替として利用いただくことで、スムーズに入園サービスを提供します

2019年7月2日（火）よりご利用いただけます

障害者手帳を、あなたのスマホへ。
MIRAIRO ID



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は、ユニバーサルデザインのコンサルティングをおこなう株式会社ミライロ（大阪府大阪市／代表取締役社長：垣内俊哉）が開発したスマートフォン向け障がい者手帳アプリ「ミライロID」が、2019年7月2日（火）より利用可能となります。

「ミライロID」とは

障がい者手帳を所有している方を対象としたスマートフォン向けアプリです。ユーザーは、障がい者手帳（※1）の情報、福祉機器の仕様、求めるサポートの内容などを「ミライロID」に登録できます。交通機関や商業施設において、ユーザーが「ミライロID」を提示することで、障がい者割引（※2）や必要なサポートをスムーズに受けられます。

「ミライロID」についてのWEBサイトはこちらからご覧いただけます。 <https://mirairo-id.jp/>

※1 障がい者手帳とは……地方公共団体から発行される、障がいを証明するための手帳です。身体障がい者手帳、精神障がい者福祉保健手帳、療育手帳の3種類があります。

※2 障がい者手帳の提示により受けられる割引を、ミライロIDの提示でも受けることができます。なお、対象となる障がい種別・等級・その他条件は、企業ごとに異なります。

本件のポイント

- 障がい者手帳をお持ち頂く必要なく、事前登録した本アプリを入園券販売窓口で提示することで、スムーズに割引が受けられます。
- 障がいのある人と企業、相互の情報共有をスムーズにすることにより、障がいのある人が外出しやすくなる社会、誰もが過ごしやすい社会の実現に寄与します。



【障がい者・要介護認定者・介護者の入園料金について】

入園料	大人 (18歳以上)	セニア (65歳以上)	中人 (中学生・高校生) <12歳~17歳>	小人 (幼児・小学生) <4歳~11歳>
入園券 (1DAY)	4,500円	4,000円	3,500円	2,500円
障がい者・要介護認定者	2,250円	2,000円	1,750円	1,250円

※身体障がい者・要介護認定者1名につき、介護者1名も入園券（1DAY）の50%割引となります。
 （但し、介護者は高校生以上または16歳以上とする）
 ※車いす貸し出しに関しましては、無料となります。

【ミライロIDで提示できる項目】

- ・障がい者手帳の情報
- ・福祉機器の仕様、求めるサポートの内容



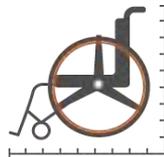
【ミライロIDの使い方】

- ①障がい者手帳を撮影し、情報を登録
- ②福祉機器、求めるサポートの内容を登録
- ③利用可能施設の窓口にて、ミライロIDを提示

障がい者手帳を撮影し
情報を登録



福祉機器・求めるサポートの
内容を登録



協力企業の窓口にて
ミライロIDを提示





障がい者手帳と窓口対応の現状

障害者手帳を取得している387名のうち

手帳を取り出すのが面倒 **68%**

デザインが気に入らない **38%**

障がいのある人が公共交通機関や各社サービスを利用する際、割引を受ける方法は各企業へ一任されています。現状は、割引を利用する度に、障がい者手帳の現物提示を求める企業が多数を占めます。2019年1月には国土交通省が、鉄道、自動車、航空、船舶の各社は鉄道、自動車、航空、船舶の各社に対し、障がい者手帳の確認方法を見直す方針を発表しました。

障がい者手帳を取得している387名へ、障がい者手帳の使用感に関するアンケートを実施したところ、障がい者手帳に不便を感じる理由として、「取り出す・提示するのが面倒」との回答が約68%(264名)、「デザインが気に入らない」との回答が約38%(147名)でした。さらに、障がい者手帳を取得している827名へ、企業のサービス利用についてアンケートを実施したところ「施設やサービスを利用する際、必要なサポートを伝えるのが面倒だったり、上手く伝わらないと感じたりしたことはありますか」という問いに対し「よくそう感じる・たまにそう感じる」と回答した人の割合が約61%(512名)でした。

「ミライロID」により、障がいのある人と企業、相互の情報共有の負担を軽減しスムーズにすることで、障がいのある人が外出しやすくなる社会を実現します。

※3 2019年6月実施「ミライロ・リサーチ 自主調査」より



株式会社ミライロについて

障がいを価値に変える「バリアバリュー」の視点から、多様な方々にとって快適なユニバーサルデザインを提案する企業。主な事業に、ユニバーサルデザインのコンサルティング、ユニバーサルマナー検定の運営、障がい者専門モニター調査、バリアフリー地図アプリ・Bmapsの企画開発など。

平成26年度「ダイバーシティ経営企業100選」を受賞。